



「世界で最も美しい湾クラブ」とは

1997年3月にドイツのベルリンで設立され、現在はフランスのヴァンヌに本部を置くNGO(非政府組織)で、湾を活かした観光振興や資源保護、景観保全などを目的に活動しています。世界遺産であるフランスのモン・サン・ミシェル湾やベトナムのハロン湾など世界各国の著名な湾のほか、国内では九十九島を含む5つの湾が加盟しています。



モン・サン・ミシェル湾 (フランス)



ハロン湾(ベトナム)

【おもな加盟基準】

- 国内において認知されていること
- 保護措置の対象となっていること
- 地域住民の象徴となっていること
- 多様な動植物が生息していること
- 経済発展の可能性を有していること
- 世界水準の文化遺産や自然遺産を有していること

など



絶景 九十九島 見どころMAP

世界で最も美しい湾

くじゅうくしま

九十九島

KUJUKUSHIMA

2018年4月九十九島湾は「世界で最も美しい湾クラブ」に加盟しました。



日本国内にある加盟湾



松島湾(宮城県)



富山湾(富山県)



駿河湾(静岡県)



宮津・伊根湾(京都府)

九十九島へのアクセス



九十九島・佐世保観光に関するお問い合わせ先

佐世保観光情報センター

〒857-0863 長崎県佐世保市三浦町21-1 (JR佐世保駅構内)

TEL:0956-22-6630 年中無休 9:00~18:00

観光情報サイト www.sasebo99.com



長崎県 佐世保市

自然も文化も世界に誇る
佐世保市の宝

九十九島湾

九十九島湾は日本本土の最西端に位置し、青い海と緑の島々、自然あふれる風光明媚なエリアです。湾には大小208の島々が点在しており、その密度は日本一を誇ります。沿岸部は複雑な入り江が多いリアス海岸で、そのほとんどが自然のままの海岸線を有しており、長さは288kmにも及びます。

なぜ、こんな形になった？

九十九島の地形の秘密

島々はかつて「山」だった!?

リアス海岸と多島海の複雑な地形は、数百万年もの間、地殻変動による隆起や浸食、沈下を繰り返してきたものです。湾に浮かぶ無数の島々は、大地の陥没により海に沈んだ山々の頂上部分とされています。



地球の歴史がつくった 奇妙な岩がいっぱい!

九十九島は浸食されやすい砂岩層が多く、そのために複雑な地形になったともいわれています。島をよく見ると、複数の色が重なり合った地層や、波の浸食や風化でできた奇岩があるのがわかります。

Zoom in!

長い歴史が生み出した奇跡の模様!



多くの漁船が停泊する九十九島北部エリア

豊かな自然が育む海の恵み

九十九島湾では、その豊かな環境を活かし、養殖業を中心とした沿岸漁業が営まれています。マダイ、カキ、アコヤ貝(真珠)など多様な魚介類が生産されていますが、特に養殖トラフグは日本有数の生産量を誇り、長崎県のブランド魚として全国に出荷されています。



身が縮まって
美味しいよ!

九十九島
とらふぐ



九十九島かき



世界で最も美しい湾

九十九島の ここが魅力

KUKUSHIMA



現在も島民の約8割がカトリック信者



カトリック共同墓地

世界文化遺産の島「黒島の集落」

九十九島の一つである黒島は、16世紀末からのキリスト教の禁教期に潜伏キリシタンが信仰を守り続けた、世界的にも貴重な場所です。2018年に「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」の構成資産のひとつとして、黒島の集落が世界文化遺産に登録されました。

1902年に島民たちの手で建立された
国指定の重要文化財「黒島天主堂」



九十九島で採集され、日本初確認となったホシヤスジクラゲ



真夏に花を咲かせるカノコユリ



九十九島が日本2例目の
発見地 特別天然記念物
トビカスラ

多様な生きものたちの棲み家

ほとんど自然のままの海岸を保っている九十九島は、日本でも数少ない貴重な植物や水生生物の生息地となっています。生きた化石と称されるカプトガニや、絶滅危惧Ⅱ類のカノコユリ、また日本で見つかっているうちの1/3にあたる100種以上のクラゲなど多様な生物が生息しています。



生きた化石 カプトガニ



各展望台からの眺望は圧巻



九十九島パールシーリゾートの
遊覧船と水族館



初心者でも
ラクラク♪

見て遊んで! 楽しみ方いろいろ

九十九島の生態系を再現した「九十九島水族館 海きらら」や島を巡る遊覧船など、観光スポットとしても親しまれている九十九島。湾内は波が穏やかなので、シーカヤックやヨットセーリング、小型船での無人島上陸も体験できます。

小さい魚が
いる!

島で生き物観察もできる
無人島上陸体験クルーズ

